



入園、進級・・・やっとみんなに会えた！ ～みんな元気に登園できました～

「やっとみんなに会えた！先生たちにも会えた！」園児たちの素直な感想でした。本来ならば一か月以上前の4月10日に会えるはずだったのですが・・・。保護者の皆さま、園児たちには、ずい分不安を与え、またご負担をおかけすることになってしまいました。週に2回程度の登園日を設けて、徐々に教育活動を進めていくという方針が出され、入園式や進級式に代わる場面を設けて短時間で行ってよいとのことになり、先日の15日に実施することができました。



保護者の皆さまの心配もはかり知れないものだったと思われませんが、我々もとても心配しておりました。「元気に登園してくれるだろうか?」、「お家の人と離れて保育室に入れるだろうか?」、「集中して取り組めるのだろうか?」祈るような気持ちで、当日の朝を迎えました。

しかし、だれ一人休むことなく、みんな元気いっぱい登園でき、用意したメニューをしっかりと取り組んでくれて本当に安心しました。初めて制服を着て登園してきた「はな組」の子どもたちには多少の緊張感が見られましたが、指示通りにきちんと動くことができていました。また、保護者の方の子どもたちを見守られている温かい視線が印象的でした。また「そら組」の園児は、とても2か月半もの間、園から遠ざかっていたように思えないほど軽やかに動いていたように感じました。式での様子などでも「一年間の成長」をはっきりと感ずることができ嬉しくなっていました。学年ごとに部屋で担任の先生の話を聞いて、笑顔でさよならの挨拶をして無事に今年度がスタートしました。その後園庭で栽培されて真っ赤に色づいたイチゴを親子で収穫している姿を見て、「なんとアットホームな雰囲気なんだろう。この雰囲気に包まれて大きく成長してほしいなあ。また、そうなるよう頑張らねば・・・」と心を新たにしました。

以下、当日の担任の感想を100字程度で書いてもらいました。

【はな組】式後、保護者の方がいないタイミングで、「風船」のペープサートをしました。最初は緊張気味でしたが、風船をくるくる回している考える場面では、「みかん!」「ぶどう!」「おたまじゃくし!」などと楽しそうに反応してくれて嬉しく感じました。



【そら組】進級式でしっかりと園長先生の方を見て話を聞いたり、元気よく返事をしたりする子どもたちの姿から、「やっとそらくみさんになれた!」という喜びや期待を感じました。長い休園で心配していましたが、笑顔で話す子どもたちを見てとても安心して嬉しく感じました。



←
令和2年度教職員
前列左から
日置(そら組) 奥野(園長)
飯國(園長代理) 宮田(はな組)
後列左から
北川(園務員) 土井(園務員)
小椋(介助員)